

自由に自力で自分らしく生きる

九戸農家

特集

岩手県北小さな村 若手農家の暮らし

『自力で生きるって
かっこいい!』



菊農家 坂本家

P2- 目指すは農家のイメージチェンジ

菊・りんどう農家 本地家

P3- 念願の農家で稼ぎまくる

田澤酪農家

P4- 父の背中を追って邁進中

トマト農家 城戸家

P5- 丁寧にコツコツ目指せ 30年

米・ピーマン農家 平中家

P6- 家族で得意不得意役割分担

トマト・ピーマン農家 滝本家

P7- ついに独立! 農家道 初めの一歩

ナインズファーム研修生 遠川さん

P8- 九戸でお友達と切磋琢磨

ナインズファーム研修生 藤川さん

反対押し切り農家に挑戦!

8

2022
KUNOHE

Q 農業を始めたきっかけは？

本地夫妻（P3）に「農業は自由だよ」と勧められて、同級生というのもあって、もともと農業の手伝いに行っていました。補助制度のタイミング的に早く決断しなくてはならなかったのが、去年いっぱい2人とも会社をやめ農業の道に進みました。

Q 始めてみて

どうですか？

自由で最高です！融通が効くので育児もしやすくなりました。作業に関しては、本地家に教えてもらったり、農協の人に聞いたりして手探りでやっています。あと、何よりも好きな時にタバコが吸えるのが最高すぎます（笑）。

Q 夢はなんですか？

農家のイメージを変えることです。若い人が少なく、つらくて地味な仕事だと思われがちですが、いいところもたくさんあります。自分たちがおしゃれに楽しく取り組んでいる様子を発信していきたいと考えています。

トラックも自分でカスタマイズ！



菊農家
坂本 裕輝さん (35)
悠綺さん (25)

今年度より就農

「菊」の花は
贈り物にもなる！

菊＝仏花のイメージが強いですが…。花言葉は、「高貴・高潔」。天皇家の紋章や着物にも使われています。オーストラリアでは母の日に送るそうです。日本でも仏花としてだけでなく、贈り物にも使われるようになればな～と思っています。



坂本家 & 本地家
直売はじめました。

お花からお野菜までお安く販売。
場所：国道の荒谷看板を曲がった
青い車（セルシオ）のある家の前。
時間：終日

坂本曲農家

機械いじりが好きなので、車や農機具を自分で改造・修理しています！

「苗の成長を見るのが楽しいです！霜にも負けない苗を見た時は感動しました。」





本七農家

「採った花を束ねていく作業が好きです。」
「エアガンでカラスを追う払うのが好きです。」

Q 農業を始めた
きっかけは？

もともと、僕の実家は農家をやっている、農業は自由で楽しんで稼げるイメージだったので、ずっとやってみたかったです。結婚して帰村するタイミングで実家で農業を始めました。収穫の時に「これで〇〇円だ！」という時が一番楽しいです（笑）。

Q 奥様は福岡県ご出身。お二人の出会いはいは？

わたし、ノリで北海道に行っただんです（笑）。働き始めたパン屋で主人に出会いました。結婚して岩手に来ることになって、まさか農家をやることになるとは思っていませんでした。りんごが木になることすら知らなかったんです（笑）。でも、今では、ほぼ毎日外で働く生活も悪くないなと思っています。

Q 夢はなんですか？

もっともっと稼いで、家にシアタールームを作りたいです。それと、僕は漫画が大好きなのでさらに買い揃えたいですね。

春

夏

秋

冬



菊・小菊

4月末 苗植え → 7月末～出荷（お盆用）
5月末 苗植え → 8月末～出荷（お彼岸用）

10月中旬頃まで採花

今年から
しいたけ栽培を
始めようと
準備中！



りんどう

5～8年
植えっぱなし → 7月～出荷
毎年花をつける

菊・りんどう農家

もともと 本地 ^{みつひこ}光彦さん (35)
^{ななみ}七海さん (26)

農家歴7年

Q 農業を始めたきっかけは？

祖父の代から酪農家でした。小さい頃からトラクターなどの機械に憧れがありました。進路を選択する度に、どんどん酪農家になる方へ進んでいきました(笑)。大学を出て実家に帰り、酪農を始め今年で7年目になります。

Q 夢はなんですか？

牛舎が古くなってきたので、立て替えて増築したいです。また、定期的に休みをとれるような仕組みを考えたいです。そのために、村内外の同業者の人たちとも関わりをもち、いろいろなアイデアを取り入れていきたいです。

Q 大変なことは？

学校で学んできたこととは違うなと思うことがあります。牛の発情を見分けることなど、実際にやってみると難しいです。父はなんでも教えてはくれず、「自分で考えろ」と言ってきます。3年目の頃に、牛の種付けのタイミングを見誤ってしまった余波が今でも残っています。少しの判断ミスが収入に大きく影響するので大変です。

酪農家

田澤 太朋さん (27)

酪農家歴 7年

— 春 —

5月
デントコーン
種まき
6月
1番草収穫

— 夏 —

7月
2番草収穫

— 秋 —

9月
デントコーン
収穫
10月
3番草収穫

— 冬 —

申告作業

— 年中 —

牛舎清掃
エサやり
搾乳
毎日朝晩の2回

トラクターの運転が好き!



「仕事終わりに海へ行って、釣りをしています。夜の海で釣りをしていると、とてもリフレッシュできます！」

田澤 牧場



城戸 予曲農家

「収穫したトマトがA品と認定された時がとてうれしいです。」

トマト農家
城戸 義史さん
(35)

農家歴 14年

— 春 —

土壌整備
ハウス準備
苗植え

— 夏 —

管理作業
収穫 / 出荷

— 秋 —

管理作業
収穫 / 出荷

— 冬 —

スキー場でお勤め

「クッキーズ」
トマトの誘因に使う



城戸家で見つけた
おもしろグッズ



「Uターンフック」
高く伸びたトマトを
下方方向にターンさせる

Q 農業を始めたきっかけは？

アスパラ農家だったおじいちゃんっ子だったのもあって、小さい頃から農業が好きでした。両親は会社員でした。高校を卒業してインズファームで学び、一人で農家を始めました。

Q 農業のいいところは？

自分のペースで仕事ができるところです。でも、収穫期は、トマトの成長が進みすぎる前に取らなければいけない時間との勝負なので、この時期だけは「こんちくしょー」とグチグチ言いながら作業しています(笑)。

Q 夢はなんですか？

年をとって、若い人たちに農業を教えることです。今は自分が、近所の先輩にアドバイスをもらっています。いつか、今度は自分が若い農家の人たちの力になればなと思ってます。「ひとつの道を20年30年続けたらどんな人でもその道の職人になれる」という言葉をこの間テレビで見ました。僕も、長く続けることを頑張りたいです。

Q 農業を始めたきっかけは？

我が家は代々農家。今は、三姉妹と長女幸子のお婿さん、家族総出で営んでいます。幸子は外で働いていましたが、両親に「農家を継いでほしい」と言われ継ぐことにしました。次女の智恵はそれよりも前から両親の手伝いをしていました。三女のあゆ美は東京で働いていましたが、人手が足りなさそうな実家を見て、一昨年帰郷し農業に加わりました。

Q 役割分担は？

農作物ごとのリーダーが、日々の作業分担を指示してくれます。お米はお父さん、ピーマンはお婿さん、産直の野菜はお母さんです。みんな、好きな作業・嫌いな作業が違うので、得意不得意でカバーし合えるのが家族でみんなやるメリットかなと思います。

Q 夢はなんですか？

幸子「農業を軌道に乗せて、キャンピングカーを買い冬は家族で旅をすることです」。
智恵「息子の成長を見届けることです」。

あゆ美「収入を安定させ、お金を貯めて、農業は外国人労働者にまかせ、自分は海外で優雅に暮らすことです」。

「直売をデザインすることが楽しいです。売れていると嬉しい！」
「野菜の収穫が一番好きです。食べながらできるから！」
「愛犬と夜のビールを生きがいに頑張っています！」

平中農家



春

夏

秋

冬

畑・田んぼ
整備
ハウス準備

5月田植え
6月野菜苗植え

稲刈り
出荷

スキー場などで
お勤め

野菜
収穫 / 出荷



直売やっています。

お米からお野菜まで。
お野菜はほとんど100円。
場所：サンデーのT字路をスキー場
の方へ上っていく道。
時間：10時～日が落ちる頃まで。

米・ピーマン農家

平中 幸子さん(42)
智恵さん(39)
あゆ美さん(38)
(右から)

農業歴2年

Q 農業を始めた

きっかけは？

もとは、僕は会社員で奥さんは子育てを頑張っていました。頼れる人が近くにいないこともあり、奥さんが子育てを日中ひとりで行うことに限界を感じるようになりました。会社勤めよりも家族と一緒に過ごせる時間が多くとれる農家になることを決意しました。

Q 始めてみて

どうですか？

去年までナインズファームで農業の流れを学んできました。今年から独立しましたが、設備の準備がまだまだ間に合っていない（笑）。学んだ方法や人から聞いたやり方も自分たちで試してみたいことには、自分たちに合うのか分からないので試行錯誤が大事だと感じています。

Q 農業のいいところは？

達成感がとてもあります！また、人間関係のストレスがないこともいいです。時間にとらわれず、子どもの行事にも参加できます。暑い日や収穫期は大変ですが…（汗）。
夢は、これから農家でしっかりとやっていくことです。いつか、家も建てたいです。

滝本農家



「野菜おいしい！」

「収穫を手伝っています。楽しい！」

「楽しく作業しようとか心がけています。」

「最近、夢の中でもピーマンの袋詰めしています。」

トマト・ピーマン農家

滝本 裕太さん (35)
美里さん (33)
龍央くん (10)
煌弥くん (7)

今年度より就農

春

ハウス準備
苗植え

夏

管理作業
・草取り
・消毒
・誘引
収穫 / 出荷

秋

冬

片付け
翌年の準備

家族みんなで
収穫真っ最中！





ナインズファーム1年目

とおかわ たくま
遠川 拓磨さん(20)

「九戸村は故郷の久慈と雰囲気が似ているので、
 過ごしやすいです。」

Q 農業を始めた
 きっかけは？

高校の同級生が農家をやっていて手伝いに行くのが好きでした。ナインズファームを紹介してもらい、ここで学ぶことにしました。友達も村で農業をやっている、同業者としてお互いに励みになる存在です。

Q 始めてみて
 どうですか？

自分で世話した分、成長していくのが嬉しいです。一人で黙々と作業するのは性に合っています。同じ作業のくり返しても音楽を聴きながらやると楽しいし、やる気が出ます。

Q 夢はなんですか？

九戸村で、農家として自立することです。食べるのも世話をするのもトマトが好きなので、トマト農家になりたいです。独立できたら、彼女と結婚して二人で農業をやりたいかなと思っています。

Q 農業を始めた
 きっかけは？

農家のお友達に勧められて興味が高まりました。両親は野菜の農家で小さい頃から農業になじみがありました。親に農業を始めたいと言うと、大変さを知っているからこそ心配して反対されました。しっかり勉強してから始めるから！と何とか説得しました。

Q 始めてみて
 どうですか？

新しいことを学ぶのが楽しい日々です。今でも本当に農家としてやっていけるのだろうか？と不安になることもありますが、早く独立して稼ぎたい！という気持ちも強いです。丁寧に世話した分だけ、すくすく育っていく様子を見るのが楽しいです。

Q 夢はなんですか？

トマト御殿を建てること！あとは、いちごやシャインマスカットなど果物にもいろいろ挑戦してみたいです。村の子どもたちが果物狩りに来てくれたり、ソフトクリームを作ったりしたい！夢だけはどんどん広がります…。(笑)。



ナインズファーム1年目

ふじかわ はるみ
藤川 晴美さん(39)

「思い切って農業に挑戦してみることにしました。
 暑くなる前に作業しようと、早起きにも挑戦中です。」